

学籍番号

氏名

応用 No.2 の課題

課題 1. 1 列目が学籍番号、2 列目が性別 (男、女)、3 列目がテストの点数であるデータファイル data1.txt があるとき、そこから男子学生の分のみ抜きだし、1 列目は学籍番号、2 列目は点数の 2 列のみで、学籍番号順にソートされたデータファイル data2.txt を作成するバッチファイルを、パイプと sort コマンドと gawk の 1 行スクリプトを用いて書け (実際のデータ処理は一行で)。

課題 2. 「com1 < file1 | com2 > file2」を、パイプを用いずに入出力リダイレクションだけで行うにはどうしたらよいか。

課題 3. p2 の file1.dat に対して、「sort /r /+4 < file1.dat」とするとどのような行が出力されるか。そうなる理由もつけて示せ。

学籍番号

氏名

応用 No.2 の課題

課題 4. データファイル file1.txt 中の「niit」という 4 文字の文字列が含まれている行のみを、その行番号とともに取り出して表示するコマンドを、(1) find を使う方法と、(2) gawk の 1 行スクリプトを使う方法、の 2 通り示せ。

課題 5. dir の出力から、ファイルサイズが 1024 以上であるファイルのファイル名とファイルサイズを 1 行ずつ並べ、ファイル名でソートして表示するようなバッチファイルを、パイプと sort コマンドと gawk の 1 行スクリプトを用いて書け (実際のデータ処理は一行で)。
(ヒント: dir コマンドの不要な行を除くことと、ファイルサイズに , が含まれることに注意)

課題 6. -100 以上 200 未満の整数が 1 行に 1 つずつ並んだデータ data1.txt に対し、それを値の小さい順にソートしたデータ data2.txt を作成するバッチファイルを、パイプと sort コマンドと gawk の 1 行スクリプトを用いて書け (実際のデータ処理は一行で)。